

鹿角広域消防本部管内 平成10年 3月15日現在 火災件数 4件 (内車両火災 2件) 135m 1名 0名 237件 (内高速道路 3件) 搬送人員 236名

第2号 平成10年4月発行 (年3回発行)編集: 鹿角広域行政組合消防本部 秋田県 秋田県消防協会 鹿角支部

(統一標語)

## つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火



(写真: 平成9年11月17日 消防職員警防技術錬成会)

## の人とは一方

4月 5日(日)~4月11日(土)

[平成10年4月5日(日)から4月11日(土)まで]

#### ちゃんと消すまで あなたの火

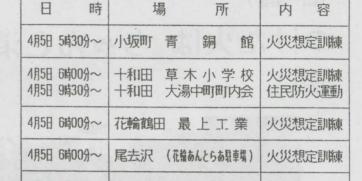
#### (忘れてませんか? こんな火の元チェック】

ガスこんろ・ガスレンジの消し忘れ、つけっ放しでその場を離れたなどで火事になることが多くあります。 ステンレス張りの壁と器具が近すぎ、裏の板壁がこげて出火したり古いゴムホースのひび割れ部分からガスが漏れて 火事になったり爆発したり、長過ぎたホースが炎に近づいて燃えたり、短いホースがはずれ火事が起きていますので 注意しましょう。

ト器具が繋に近づきすぎていませ



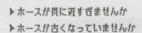
ト周囲のステンレス張りの敷を燃 えないと週間していませんか、



鹿角市·小坂町全域

防火パレード









▶常話や来客応対に出るときは、

## 消防署小坂分署が新しくなりました!

4月5日 8時00分~

#### ●新庁舎の概要

特徴:庁舎は明治時代を思わせるレンガ造りを イメージした鉄筋コンクリート一部二階建

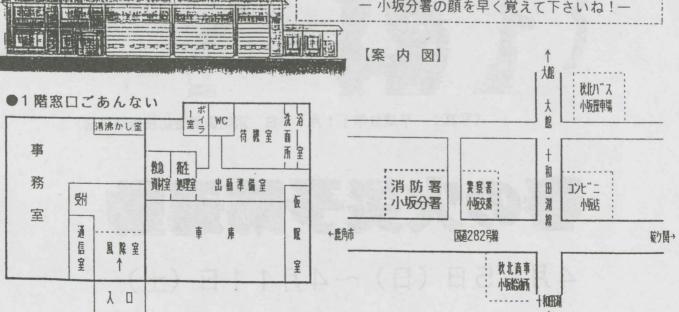
○敷地面積3,700㎡ ○建築面積783.3㎡ ○延面積935.57㎡

この度、小坂分署が移転しました。 新しい住所は、

小坂町小坂字中前田68番地1 (電話は従来どおり29-2119)です。 なお、新庁舎での業務は、

平成10年3月9日から開始しています。

一 小坂分署の顔を早く覚えて下さいね!-



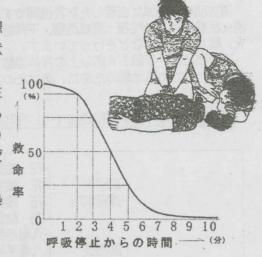
## もしものとき、愛する人を教えますか

#### 救命講習のすすめ

わたしたちは、いつどこで突然のけがや病気におそわれるか予想 出来ません。また、けがや病気の中には、そのままにしておくと状態の悪化を招き、生命が危険におちいるものもあります。

その中でも、呼吸が止まっている状態は、時間の経過とともに生命に危険がせまります。2分以内に人工呼吸を始めると90%くらいの確率で生命を救えますが、3分後には75%、4分後には50%、そして5分後には25%となり、10分後にはもうほとんどゼロに近くなってしまいます。(右図参照)

このような時、救急車が到着するまでに一刻も早く適切な応急処置を行う必要があります。そして、その応急処置を行う人こそ、その場に居合わせた 「おったた」 なのです。



#### ◎ 普通教命講習会を実施しています。お気軽に電話してください。

【申し込み・問い合わせ先】

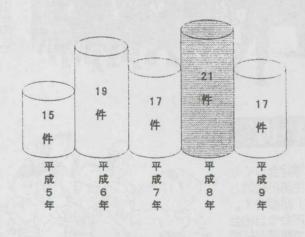
消防署十和田分署 実施日時 每月第2土曜日 午後1時~午後4時 消防署小坂分署 実施日時 毎月第3日曜日 午後1時~午後4時

## 平成9年中の火災・救急出動状況

火災の統計

平成9年中(1月~12月)には、17件の 火災が発生し、前年に比べ4件減少しています。

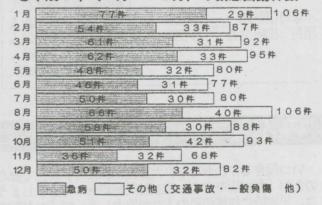
#### ●過去5年間の火災発生件数



#### 救急の統計

平成9年中(1月~12月)には、1,054件 の救急出動がありました。

#### ●平成9年(1月~12月)の救急出動件数



※救急車は一日平均約2.9回出動しています。

## 日頃から災害に備えて注意しましょう!

#### 家庭では…

- ◎ ガスコンロや石油ストーブなどの まわりは整理されていますか。
- ◎ 灯油などの危険物は安全な場所に 保管していますか。
- 地震の時、たんすなどの家具が 倒れる心配はありませんか。
- ◎ 非常用品がいつでも持ち出せるように準備していますか。
- ◎ 家族全員で避難場所を決めていますか。





#### 町内では…

- ◎ ダンボールなど、燃えやすいものが 放置されていませんか。
- 消火や避難のさまたげになるものは ありませんか。
- ◎ ブロック塀や門柱など倒れるおそれはありませんか。
- ◎ 側溝などがつまって水があぶれる心配は ありませんか。
- ◎ 降雨や地震の時に危険な場所はありませんか。

### "がんばる消防団"

消防団は、地域に密着した防災機関です。 生業のかたわら火災などの現場活動においては、消防署隊とともに消火活動をはじめ監視・警戒活動、平常時においては地域の防災行動力を高めるため、防災リーダーとして初期消火、総合防災訓練などを行っています。

消防団には、年齢18歳以上の身体強健で鹿角市・小坂町に居住している方なら、どなたでも入団できます。災害に強い魅力ある地域のために、あなたの力を消防団で発揮しませんか。

#### 鹿角市・小坂町消防団組織図 (飛10年1月1日駐)の実員

鹿角市消防団 団長 菅原徳弥	副団長遠藤嗣昕	一花 輪第1分団44人 花 輪第2分団44人 花 輪第3分団51人 花 輪第4分団54人
	副団長 山本重信	八幡平第1分団63人 八幡平第2分団52人 八幡平第3分団56人 八幡平第4分団52人
		一八幡平第5分団63人
		十細鶴附第1分団56人十細鶴附第2分団27人
	副団長 赤坂嘉信	十個蘇第1分団45人
	18 18	十個場第1分団68人
	FILE F	计栅梯第2分团42人
	上副団長 一 伊藤 勇	一尾去沢第1分団38人
小坂町消防団 団長 山崎文夫	77 陈 男	上尾去沢第2分団43人
		小坂町第1分団48人
	副団長	小坂町第2分団39人
	多田勝一	小坂町第3分団22人
		小坂町第4分団43人
The state of the s		上小坂町第5分団39人





鹿角市消防出初め式)

# (小坂町消防出初め式)

## "みんなでつくる 災害に強い街"

いつ起きるかわからない大災害に備えて、安全で安心な地域社会づくりのため「わが街を守る」自主防災組織をつくりましょう。自主防災組織とは、災害時に地域住民の人々が協力しあって「わが街を守る」組織です。

平成9年度自主防災物品交付式 (下モ平地区防災会 前田利雄会長)

たが引きてる」組織です。 鹿角市では、町内会や自治会 を単位に9団体で組織が結成 されています。

阪神淡路大震災のように大地震が多発したり、交通機関や通信網がとだえるなど様々な 悪条件のもと防災関係機関の活動にも困難が予想されます

このような中で、被害を最小限にくい止めるためには、自主防災組織活動は欠かせません。

